

広報オススメ本 7月 テーマ「フランス・パリ」



「パリのキッチンで四角いバゲットを焼きながら」

中島 たい子／著 ポプラ社

著者の叔父は二十代でフランスに渡り、フランス人女性と結婚し子どもも3人いる。著者が子どもの頃から叔父一家は夏休みに日本に長期滞在し、その間の対応が大変という印象だった。三十年後、フランスを訪れた著者は、叔母の素敵な生き方に感銘を受ける。



「菜箸でフレンチ」

タサン 志麻・阿川 佐和子／著 マガジンハウス



料理好きで食についての本も執筆している阿川佐和子さんが春夏秋冬の季節によって食べたい食材をリクエストし、伝説の家政婦のタサン志麻さんがリクエストに応じておすすめのフランス料理を紹介するレシピ本です。